

## 《2学期終わる》



78日間の2学期は、一人一人が自己表現した「文化発表会」に代表されるように、充実した学期となりました。また、トライやるウィーク、中高合同音楽会、総合体育大会での活躍。さらに税・人権・健全育成等の分野で、数々の賞状をいただくことができました。どの賞も努力の証であり大きな価値を持っています。

人は認められ褒められることで自信と誇りを手にすることができます。そして、そこまで自分を支えてくれた方々の存在に気づき感謝できるようになれば素晴らしい成長といえます。

生徒のみんなはこの一年間、多くの方々にお世話になりました。感謝の気持ちを家族や先生・校務員さん、そして地域の方々に言葉と態度（はっきり相手に見える形）で伝えましょう。そして、年末や新年の意味をよく考え、この冬休みを有意義に過ごして下さい。家族や親戚とのふれあいや、お手伝い・休養も含めて、いろいろな体験や学習に心がけてほしいです。

3年生は、進路懇談で卒業後の進路を見定め、いよいよ最後の追い込みに取りかかるところです。3学期になれば面接練習も始まります。日頃より、身だしなみ・言葉遣い・礼儀作法（人に接する態度）がきちんとしている生徒は、堂々とした態度で、落ち着いた面接ができます。普段から、あいさつ・身だしなみ・言葉遣い・時間を守る等の基本的な生活習慣を意識して、きちんと身につけておくことが大切だと考えます。

ところで、年末年始は大切な節目の一つです。私たちはこの機会をとらえて謙虚に自分を振り返り、向上したことは喜び、改めることは勇気を持って改め、自己の向上に取り組んできました。しかし自分を振り返る「反省」はだれもが苦手です。楽しくない過去を思い出したくない気持ちはわかりますが、避けて通ることのできない大切な節目なのです。自分で目標を立て、実践し、その結果について自ら評価するとともに反省をしなければなりません。この反省によって再び同じ失敗を繰り返さず、より良い結果を目指して新しい目標にチャレンジできるのです。「一年の計は元旦にあり」といいます。家族でそれぞれの新たな目標や願いを語り合い、決意したことをそれぞれが書き留めておきたいものです。



### 親子ふれあい凧づくり

12月15日、地域の園児・児童が70名集まり、体育館で凧づくりをしました。体育館内でも充分に上がる凧に仕上がりました。

## 生徒会執行部役員(10名)の決定!

12月5日(水)に「生徒会役員選挙立会演説会」と「生徒会改選選挙」がありました。立候補者とその応援弁士が全校生徒にむけて演説をしてくださいました。緊張した様子の中にも、これからの塚口中学校を盛り上げていきたいという想いがどの演説者からも感じられました。では新しい執行部役員を紹介します。



生徒会長	中村 美波(2-6)
副会長	佐々木 日菜(1-3)
会計	福元 海斗(1-3)
風紀専門委員長	鶴田 大弥(2-5)
美化専門委員長	上田 樹(2-1)
図書専門委員長	岩本 悠(2-3)
文化専門委員長	古川 晴美(2-2)
体育専門委員長	富谷 弘貴(2-2)
保健専門委員長	飯尾 慎士(2-4)
放送専門委員長	石本 渚紗(2-6)



以上の10名は1月からの一年間、生徒の「自治活動」の中心になって動いてくれます。ただ、執行部役員は「先生のお手伝い」でも「みんなの雑用係」でもありません。執行部役員はみんなの代表であり、みんなを動かすリーダーです。

学校というのは、先生からの指示があつて動いていくものですが、



それだけでは「本物の力」は育ちません。人に動かされるだけでなく、自身で考えて、判断して、いい方向に動く部分が大切なのです。その力を育てるのが、生徒会活動、つまり「自治活動」なのです。その意味で、新しい執行部役員に期待します。

## 人権作文表彰式

12月1日「人権週間のつどい」で本校の



2名が表彰を受けました。おめでとうございます。

最優秀賞 辻 亜希 さん  
入 選 小田 茜 さん

また最優秀賞を受賞した辻さんの作品は、「全国中学生人権作文コンテスト」の兵庫県大会で「最優秀賞」、全国大会で「奨励賞」を受賞しました。

### スポーツチャンバラ

佐々木 晟人君  
第38回世界選手権大会  
優勝 おめでとう

### 年末年始休業について

12月29日(土)から1月3日(木)までの6日間は年末・年始休業で、原則として学校は開いていません。ご用のある方は28日までに連絡いただくか、4日以降に連絡いただくようお願いいたします。